

共同研究シーズ説明会 2016

機械系・電気電子系

生体・環境・ライフ・デジタルものづくり

9.9 [金] 13:30~17:30

場所 科学博物館 (小金井キャンパス)

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

<http://www.rd.tuat.ac.jp/NEWS/event/20160909.html>



定員 100名 参加費 無料

お問い合わせ先

東京農工大学研究推進部研究支援課

✉ tkagiten@cc.tuat.ac.jp

地球をまわそう。MORE SENSE! 農工大

プログラム Program

13:30 開会挨拶 瀨瀬 明伯
(理事[学術・研究担当]・副学長)

- 小笠原 俊夫 (機械システム・教授)
フロンティア拡大を目指した先進複合材料・構造の研究
- 夏 恒 (機械システム・教授)
電解液吸引工具による難加工材形状創成の電解加工技術
- 中本 圭一 (機械システム・准教授)
複雑・微細形状の切削加工の支援技術
- 鄧 明聡 (電気電子・教授)
熱電変換材料による廃熱を利用した発電を目指して
- 田中 聡久 (電気電子・准教授)
ブレイン・マシン・インタフェースのための信号処理と機械学習
～スモールデータの処理～
- 柘田 晃司 (BASE・准教授)
超音波で診て、超音波で治療する
～シームレスな超音波医療を目指して～

15:30 ポスター発表 (シーズ34件、裏面参照)
個別相談ブースあり

17:30 終了



企業のイノベーションニーズと東京農工大学の研究シーズ（種子）のマッチングを目的として、「東京農工大学共同研究シーズ説明会2016」を開催いたします。
新しい技術を学内の研究者より、紹介いたします。技術連携や共同研究の機会としてご活用いただければ幸いです。
ポスター会場には、コーヒー等も用意してお待ちしております。

シーズリスト（研究者名・シーズ名）

電気電子工学科

機械システム工学科

生体		
A1	岩井俊昭	光散乱現象を利用した生体と環境の計測法の研究
A2	清水昭伸	医用画像解析と診断支援への応用
A3	白樫淳一	低コストなバイタルサインセンシング技術
A4	田中聡久	生体計測とデータ処理解析技術～信号処理と機械学習～
A5	西舘 泉	分光情報を利用した生体機能イメージング
A6	榊田晃司	超音波によるシームレスな診断・治療システム
環境		
B1	上野智雄	薄膜作成・評価・解析技術
B2	久保若奈	プラズマモニク光学素子
B3	鮫島俊之	省エネルギー熱処理技術開発
B4	清水大雅	半導体レーザを用いた環境ガスセンシング
B5	田中洋介	光ファイバ給電による低電力センサ網
B6	鄧 明聡	ワイヤレスシステムの非線形制御
B7	涌井伸二	機械振動を料理する
ライフ		
C1	有馬卓司 宇野 亨	アンテナと電磁界解析
C2	飯村靖文	有機分子の配向制御とその機能性デバイスへの応用技術の研究
C3	須田良幸	スパッタ半導体成膜技術と高速およびメモリ素子技術
C4	高木康博	眼鏡なし立体ディスプレイの開発と応用
C5	瀧山 健	リハビリ・スポーツを見据えた行動データ計測、解析、数値モデリング

デジタルものづくり		
D1	安藤泰久	ナノストライプ構造を利用した摩擦制御技術の提案
D2	池田浩治	一般産業向け潤滑油としてのリサイクル資源 ー使用済食用植物油ー
D3	石田 寛	タブレットコンピュータの画面から風や香りが漂ってくるように感じさせる装置
D4	岩見健太郎	超小型で巨大複屈折を実現する金属ナノ構造光学位相子
D5	小笠原俊夫	フロンティア拡大を目指した先進複合材料・構造の研究
D6	桑原利彦	金属板材の高精度材料モデリングと成形シミュレーションの高度化
D7	笹原弘之	ワイヤワーク方式による金属3Dプリンタ
D8	笹原弘之	砥石内研削液供給による難削材の形状研削
D9	田川義之	機能性高粘度材料をシームレスに印刷するための液体非接触塗布装置
D10	長岐 滋	相変態を考慮した高温における変形シミュレーション技術の高度化
D11	中本圭一	多軸制御・複合加工機用CAMの高度化
D12	中本圭一	マイクロ複雑形状の超精密切削加工
D13	夏 恒	電解液吸引工具による難加工材形状創成の電解加工技術
D14	夏 恒	微細深穴の放電加工技術
D15	花崎逸雄	マイクロ流体中のランダムな運動の統計力学的データ解析
D16	山中晃徳	計算科学を活用したマテリアルシミュレーション技術の開発

13:30～17:30は
常時受け付けて
おります。

個別相談ブース
を用意しております。



J R中央線「東小金井駅nonowa口」から徒歩約8分